



2013年のシーズンが幕開け。今年も熱きスタジアムで

# 歓喜を、ともに。



(c)VFK2012

## いざ！J1の舞台へ

「move=原点からの挑戦」をスローガンに、J1復帰をかけて挑んだヴァンフォーレ甲府。24戦連続無敗のJ2記録とともに、クラブ史上初のJ2優勝とJ1昇格の栄冠を見事に勝ち取りました。

2013シーズンは、いよいよJ1のステージでの熱き戦いが始まります。市民の皆さんやヴァンフォーレ甲府にとって、輝かしい1年を迎えるにあたり、華崎高校出身の石原克哉・柏好文選手にお越しいただき、今年にかかる意気込みやサポーターの皆さんへのメッセージを伺いました。

### V-F 優勝の要因は…

**市長：**初戦で勝つて、今年は雰囲気が違うなとは思つたけれど、降格一年でJ1に上がることはなかなか難しいかなとも思つていました。石原選手、柏選手、まずは悲願のJ2優勝と目標のJ1昇格、誠にあめでとうございます。

シーズンを振り返つて見ると、6月13日の水戸ホーリーホック戦から数えて、24戦連続無敗のJ2記録を樹立するなか、7月29日の東京ヴェルディ戦の後からは、一度も首位の座を明け渡すことなく優勝を決めたわけですが、ヴァンフォーレ甲府の強さの秘訣というか、優勝に至った最大の要因はどこにあると思いませんか？

**石原：**監督が勝負に対してすごく執着していたことで、その熱い思いが選手にも伝わっ

て、例年になく団結力が生まれたことだと思います。

**市長：**城福監督のインタビューを聞くと、本当に熱い人柄が伝わってくるよね。

**柏：**サッカーに関しては本当に熱い監督なので、それが選手に浸透していました。

### 2人が選ぶ印象に残るシーン

**市長：**シーズンの全試合を通して、二人にとって特に印象に残ったシーズンがあつたと思うけれど、どうかな？

**石原：**僕はプロになつてから、これまで優勝の経験とからあまりなかつたので、アウェーのアビスパ福岡戦で、優勝が決まつた瞬間が特に印象に残っています。

**柏：**僕は首位に立つたホームでの東京ヴェルディ戦です。自分自身、ゴールも決められだし、克さん（石原選手）も点を入れだし、そういう意



柏好文選手=MF・背番号18  
V-F甲府在籍3年目

**石原：**少し寒かったですけど、大勢の方々にきていただきて、色んなところに立つて盛り上げていただきました。本

味では山梨県出身の選手が、勝利に貢献できたり、会場を盛り上げられたことが一番印象に残っています。

**市長：**私も華崎高校出身の選手が活躍したことは、後輩にとっても、いい励ましになつたと思っています。石原選手はヴァンフォーレ在籍12年、今日まで長かつたね。

**石原：**たつてみればあつとう間でした。最初のころはあまり強くなかったので長い気もしました。

**市長：**11月17日には、沿道を多くのサポーターが埋め尽くすなか、祝賀パレードが行われました。パレードの雰囲気はいかがでしたか。初めて味わう歓喜の瞬間だつたと思う



11月17日に行われた祝賀パレードで、J2優勝の証、シャーレをかざす山本英臣主将。中央は城福浩監督、左は津田琢磨選手（甲府駅前で）

本当に良かったです。  
市長：パレード終了後の優勝報告会には私も出席させていたたいて、壇上からのあいさつのなかで、ヴァンフォーレ甲府の主要練習会場としての誘致を表明したわけですが、中央公園芝生広場は、石原選手も柏選手も、高校時代に「武田の里」にいたとき・サッカーフェスティバル」などで活躍した、いわばホームグラウンドみたいなどいろどりと思つけれど、ここに練習拠点ができることがありますか？

石原：僕はインターハイでも立たせていただきたいし、小さいところから芝生の上でサッカーができる喜びを味わせていただいたところでもあるの

市長：芝生広場のグラウンドで思つ存分練習して、J1の舞台でもがんばってもらいたいと思つています。



主要練習場会場としての誘致を表明する横内市長

優勝報告会場（舞鶴公園）にて

柏：高校時代、試合でも練習でもよく使っていたグラウンドでもあるので、プロになつてまた、主要な練習会場として使えることは、とてもうれしいことです。

市長：周りが木立に囲まれていて、練習会場としての雰囲気もいいよね。

市長：柏選手にとつて、石原選手は高校のサッカー部を通じても先輩となるわけですが、選手として、また先輩として、石原選手をどのように見ていますか？

柏：とても尊敬のできる先輩です。プレーの面でもそうですが、サッカーに対する姿勢だつたり、常にチームの先頭に立つてやつてくれる選手ですから、見習うところがたく

石原：木がたくさんあって、夏は涼しく、とてもやりやすいです。  
市長：芝生広場のグラウンドで思つ存分練習して、J1の舞台でもがんばってもらいたいと思つています。

市長：なにも書つことはないと思います。普段からの努力や心がけていることは、何があるんでしょうか？  
石原：そうですね。やるときはやる、休むときは休む、遊びぶときは遊びというように、生活にメリハリをつけることですかね。ストレスを溜め込んでしまうことが一番よくなうことだと思います。

石原：そうですね。過去2回

市長：いよいよ新シーズンは、J1での舞台となるわけですが、J1ともなると、ますます厳しい戦いが予想されます。そんな中でのそれぞれの目標と抱負をお聞かせください。

石原：なにも書つことはないと思います。そのためにも向上心をもつて戦つていきたいと思います。

市長：柏選手から見て、後輩の柏選手のプレーぶりはいかがですか？



(c)VFK2012

J1にいたときは長い間、なかなかたので、まずは定着であります。その後、いつも重要な年になればと思っていました。そのためにも向上心をもつて戦つていきたいと思います。

柏：今年もさうでしたが、個人的には、一日一日の練習を大事にすることを常に心がけて、チームとしてもまとまって、前回みたいに一年で降格しないで、J1に定着していくようにならねばと思っています。

天性のドリブラー・柏好文選手は、J1にいたときは長い間、なかなかたので、まずは定着であります。その後、いつも重要な年になればと思っていました。そのためにも向上心をもつて戦つていきたいと思います。



(c)VFK2012

柏：まつたぐそのとおうだと  
思います。

市長：特に韮崎高校出身の二人には、これからもがんばってください。子どもたちの目標でいてほしいと思います。

## プロビンチャの象徴

市長：城福監督がインタビューオーのなかで『ヴァンフォーレ甲府が全国のプロビンチャクラブの象徴になりたい』（※

VF甲府のユーティリティーブレイヤー石原克哉選手  
輩や子どもたちに、何かアドバイス等がありますか？

石原：そうですね。プロチームが身近なところにあるので、プレーなどを参考にしてもらえたらしいなと思います。

また、私たちのように韮崎高校出身でプロになっている選手もいるわけですから、それほど遠くない存在だということを感じてください。目標にでもらえれば、きっと

という発言をされたことを思い出しました。

地域住民が支えるクラブが理想であるという意味での発言だったわけですが、いままさにこのプロビンチャに通じるものと、城福監督の言葉を聞いて、本当にうれしいことだなと、あらためて感じたところです。

二人は、サポーターの応援を感じながらプレーをしているのかな？

石原：僕が加入した年がまさに存続の危機の年でしたので、サポーターの皆さんに支えられています。いまはたくさんのサポーターが見にきてくらえられています。いつも実感しています。いまはたくさんが山梨にきて、「ヴァンフォーレ甲府こそが、私の一番理想とするクラブである」



サッカーのまちづくりプロジェクト事業の一環で、ボールと遊ぶ子どもたち

(U-3 親子サッカーフェスティバル＝グリーンフィールド穂坂)

柏：中銀スタジアムのピッチは他の会場と違つて、いつも熱いというか、独特的の雰囲気で、とてもプレーしやすいです。そして、アウエーでも多くのサポーターが応援に駆けつけてくれて、ホームのような雰囲気を作り出してもらっていますので、サポーターの皆さんには本当に感謝しています。

市長：いつもそんなに遠くまできててくれるの？

柏：本当に遠くまで応援にき組みを進めていますが、特に、甲府の選手の皆さんにもご協力いたくなが、様々な取り組みを進めていますが、特に、将来のJリーガーを目指す後

## Jリーガーを目指す子どもたちへ：

市長：何回も言うようだけど、いずれにしても厳しい戦いが続くことになると思いますので、ぜひ二人にはがんばっていただきて、地元に喜びや感動を与えてもらいたいと願っています。

石原・柏：がんばります。



将来のJリーガーを目指す子どもたち（韮崎中央公園）



ていたいっています。すごくうれしいことです。

## サポーターに向けて・・

**市長：** 萩崎市のホームタウンサンクスデーは松本山雅戦だったけど、松本も甲府のよくな雰囲気は持っていたよね。甲信ダービーでしたか、青と緑がスタジアムを埋め尽くして、とてもいい雰囲気だつたと思います。ああいうチームが近くにいて、お互に切磋琢磨していくれば、Jリーグはもっと盛り上がっていくよね。萩崎市もホームタウン

二一郎は神さまのお使いで、夢をかなえる不思議な力エル。今年もVF甲府にどつて輝かし一年となりますようじ。・。

**市長：** 練習試合はどのくらいやるの？  
柏： そうですね。 そうすればもつとサッカーが楽しくなると思います。

**市長：** 二人ともオフシーズンはどうやって過ごしているのかな。忙しいんでしょうか。  
石原： 柏選手は忙しいです

石原： シーズン中は、週に一回くらいのペースでやっています。

柏： そうですね。 そうすればもつとサッカーが楽しくなると思います。

**市長：** 子どもたちにも大勢練習を見にきてもらって、技術を学んでもらいたいよね。

**市長：** 練習試合を見にきてください。

には、ぜひ練習を見に

ターや向けて、ひとり一票を積極的に支援していくことをお願いします。

石原： 練習拠点にして

もらえるということでお

感謝しています。これ

まで以上にヴァンフォ

レ甲府を身近に感じ

てもらえると思います

ので、時間があるとき

に、ぜひ練習を見に

きてください。

市長： 子どもたちにも

大勢練習を見にきてもらって、技術を学んで

もらいたいよね。

柏： そうですね。 そ

うすればもつとサッカ

ーが樂しくなると思

います。



対談を終えて、新シーズンの活躍を誓う石原選手・柏選手  
(市長応接室)



2013 クラブサポーター  
会員募集

対象試合: 2013 Jリーグ・ディビジョン1リーグ戦/リーグカップ戦(予選リーグ) ホームゲーム全試合(天皇杯は対象外)

個人サポーター種別		座席	年会費	特典
メイン指定 (2013.1.23 締切)	大人	メイン スタンド*	55,000 円	①会員証 1枚(新規のみ) [カードケース・ストラップ付]
	小中高	メイン スタンド*	20,000 円	②ホームゲーム全試合観戦可 [協力会員除く]
メイン自由	大人	メイン スタンド*	40,000 円	③ホームゲームチケット先行購入
	小中高	メイン スタンド*	10,000 円	④ホームゲーム当日券を前売価格 で購入(1人1枚)
バック指定 (2013.1.23 締切)	大人	バック スタンド*	45,000 円	⑤オフィシャルハンドブック進呈
	小中高	バック スタンド*	15,000 円	⑥サポーターズショップにて優遇
バック自由	大人	バック スタンド*	30,000 円	⑦サポーター感謝デーへの参加
	小中高	バック スタンド*	8,000 円	*継続入会者で会員証を持っている 方にはオリジナルグッズプレゼント
ホーム自由 (サポーターズエリア)	大人	ホーム 側 サイドスタンド*	23,000 円	
	小中高	ホーム 側 サイドスタンド*	6,000 円	
協力会員(複数口可)	※観戦はチケット購入		5,000 円	

2月8日(金)までにお申し込みいただいた方に限り、開幕戦から「会員証」をご利用いただけます。

2013年度より会員証をゲート端末にかざしていただき来場を記録することにより、ポイントが付与されます。貯まったポイント数に応じて、特典をご用意いたします。

お問い合わせ・お申し込み  
株式会社ファンフォーレ山梨  
スポーツクラブ  
055-254-6867